

県立工業技術センター研究課題評価シート【平成 23 年度】

[事前評価]

	研究課題名	研究の概要	評価結果及び委員からのコメント	提案機関へのアドバイス
	--- --- ---			
	--- ---			
1	<p>天然物由来粘性物質による染色排水の浄化に関する研究</p> <p>繊維工業技術支援センター -</p> <p>平成 24 年度 (1 年間)</p>	<p>天然物由来粘性物質による染色排水の浄化機構を解明するため、当該粘性物質及び活性炭を用いて、排水の種類、濃度、処理温度などで、染色排水中の染料や油剤の吸着効果、汚泥凝縮効果などを検証する。また、染料等に含まれる重金属の吸着性能を調べ、工業用水としての再利用の可能性を検討する。</p>	<p>【採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業界ニーズに対応した内容で、すぐに実用化が可能である。 ・他分野への応用も考えられ、波及効果が大きい。 ・県が取り組む研究として、評価できる。 ・染色排水の浄化が可能であれば、費用削減など産業界に有効である。 ・コストなど実用化には課題がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コストや量産を考えた場合、メリットにならないと思われる。成分、作用を検討した後、天然物に依存しない製品化を検討してはどうか。 ・コストダウンが課題。 ・食品廃棄物などの材料を使うことを考えてほしい。 ・実用化を目指してほしい。 ・沈殿物の廃棄処理法を早急に確立してほしい。廃棄処理が手間になると総コストが上昇する。 ・染料回収などの研究も必要では。 ・活性炭の種類も検討してはどうか。
2	<p>高強度動物性タンパク質繊維の開発</p> <p>皮革工業技術支援センター -</p> <p>平成 24 年度 (1 年間)</p>	<p>生体適合性は高いが、強度不足のため、研究が進んでいなかった動物性たんぱく質繊維について、再生、高強度化を目指した研究開発。将来的には、医用分野や高級衣料製品への応用を目指す。</p>	<p>【採択】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場産業活性化のための技術開発。課題もあるが、新素材開発が期待される。 ・基礎研究の素材としてはよいが、応用を考えてほしい。 ・開発した繊維の需要(医療,衣料など)があるか検討してほしい。 ・皮革産業再生と医療用、または衣料素材としての活用できるかは別問題。医療用としては、不向きではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存素材の代替品として同程度の性能で製品化するのではなく、この技術にしかない価値、機能を付与することが望まれる。 ・コスト面の検討も必要。 ・医療用としての応用もおもしろいので研究としてがんばってほしい。 ・取扱いが難しい点について、改善策を考えてほしい。 ・医療用としては、専門機関企業が先行していて難しいのでは。また、衣料としてのニーズも少ないのでは。